

発行
東京合同法律資団
編集
東京合同法律事務所
東京都港区赤坂2丁目2番21号
永田町法曹ビル
TEL03(3586)3651 FAX03(3505)3976
http://www.tokyo-godo.com/

東京合同法律事務所 ニュース



文化の担手と民主主義

随想

無から有、変革の契機
……想像を絶する創造
と格闘の世界がある。
人間に恵沢をもたら
し、時代における自己認
識の基点を示唆するもの
として、まさに文化の担

演劇人や映画人、作家
の方と仕事をする機会が
増えた。仕事をして感じ
るのは、創造と時代への
強烈なまでの執着であ
る。
「遺構」と称される建
造物が存する。歴史的、
社会的価値のため構造物
それ自体とは別の価値が
見出される物のことだ。
文化財として扱われる
ものもあるが、その価値
は指定や登録によって創
出されるのではない。指
定などは、あくまでそれ
に先立って備わっている
価値を確認する行為にす
ぎない。したがって、指



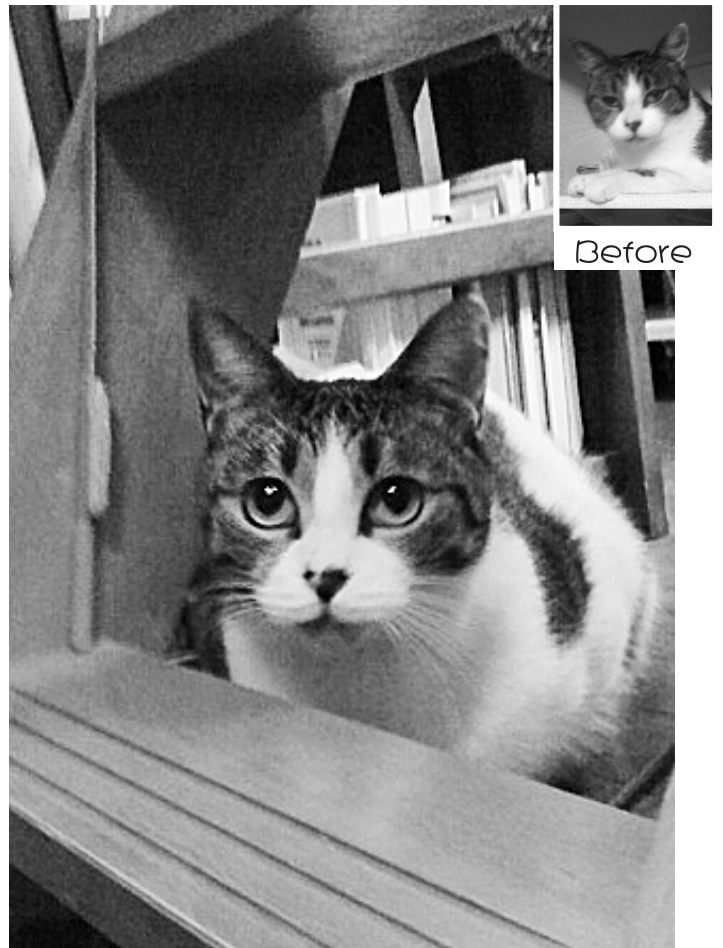
弁護士 馬奈木 徹太郎



人口の1割を失った大槌町の旧役場庁舎

定されていない物が、価
値を有していないなどこ
速断はできない。ここで、
価値の評価主体とは誰
か、価値の守り手とは誰
かという意味での、文化
の担手という問題が生
ずる。
大槌町という小さな町
がある。ひょっこりひょ
うたん島のモデルとなっ
た島や、吉里吉里という
地名のある町だ。もう一
つ、ここには津波被害を
受けた旧役場庁舎が建っ
ている。「震災遺構」と
して保存すべきという声

があるなか、町長は解体
を急いだ。議会で解体予
算が可決された、公約に
掲げて当選したと正当化
するなか、違法着工だっ
たと後に自ら謝罪しなけ
ればならなくなるほどの
拙速ぶりだった。そこに
は、価値を評価する、あ
るいは過去と未来を見据
えるという姿勢は微塵も
ない。熟慮なき多数決が
あるだけだった。
民主主義が、それ自体
として完全な制度ではな
いなかで駆動していくた
めには、文化的であるこ
とが必要なのではないの
か。最近の仕事を通じ、
そうしたことを感じる。
文化的でない民主主義
は、民主主義とは呼べな
い。



After

ジプシー、コロ、ミケ、クロ、シロ、コマ、タロウ、
ミケ、フク、マメ太、サイ
私が生まれて以来、実家にはいつも猫がいます。
みんな元は野良猫で、お店で買った猫はいません。
拾った時はボロボロで険しい顔つきでも、数か月も
すると、毛並みの整った幸せそうな猫になります。
愛情を注ぐことの大切さ、よろこびを猫が教えてく
れました。

※「ジプシー」はフランス人からもらったので、欧風の名前です。
※「ミケ」は初代と二代目がいます。
※写真は「サイ」です。

弁護士 緒方 蘭

私の好きな

酒と肴

肴は鯉の刺身でし
た。茨城県の水戸です
ので、新鮮なものが手
に入ったと思います。
教師なので、夏休み・
冬休み・春休みには朝
から飲んでいました。
退職し詩人と称するよ
うになりました。帰省
したときいきなり詩人
という肩書きの名刺を
渡されなんだこれほど
思いました。父の詩は
グダグダと説明が書い
てあり、到底「詩」と
は思えないものでし
た。しかし、どうしても
詩人Ⅱ創り上げる人に
なりたかったようので
すが正直に批評をす
きました。 弁護士 高畑 拓



私の父はアル中でし
た。30歳から飲み始め
た。家が代々酒好きの
家系で若い頃は酒を飲
まないうようにしていた
と思われず。
しかし、早稲田の英
文を出て高校教師にな
ったから飲み始めてし
まったようです。酒は
ビールも日本酒も何で
も飲んでいましたが、
私がお酒が嫌いだった頃
にはブラックニッカを
一晩に一本空けるとい
うペースでした。晩年
は赤ワインを好んで飲
んでいました。
普段の日も酒を飲みな
がらテストの採点をし
ていました。
私は父と話が合わず
喧嘩ばかりしていたと
いう記憶です。たとえ
ば父は60歳前に教師を
りとした辛口のもの
と怒り出してしまっ
た。ウイスキーに
はまった時期もありま
した。肴では結局私も
結局私は父親のよう
なアル中にはなると
肝に銘じながら生き
てきました。がだんだん
好みが出てきてしま
いました。 弁護士 緒方 蘭

